



学校だより

11月号



【TEL 045-933-7652 FAX 045-937-0964】

できることの喜び

副校長 神田 智昌

清々しい秋晴れがつづく日々、秋の深まりを感じるこの頃です。昨年の秋に、誰が今の状況を予想できたでしょうか。

これまで当たり前とっていたことが、当たり前でなくなっています。例えば、学校で親しい友達と集まって、気兼ねなく会話を楽しむこと。休み時間に友達と寄り集まって遊ぶこと。図書室で好きな本を夢中になって読むこと。

当たり前とっていたことが、実はとても「ありがたいこと」だったことに気づかされます。しかし、できないことや制限されることで、あきらめてしまうのではなく、そのときの状況で何ができるのかを考えていくことは大切なことだと思います。

友達との会話はマスクをしていればできます。休み時間の友達との遊びも屋外で距離をとればできます。図書室で本を読むことも人数の制限を守ればできますし、十分楽しむことができます。

感染症拡大以前の状況に戻ることをじっと待つのではなく、新たなやり方を考え、ちょっとした工夫や発想の転換によってできることは多くあり、その中に楽しみも見つかります。今の生活の中に存在するできることを見つけ、感謝する心を育てていくことは、喜びの多い生活を築くもとになるのではないのでしょうか。

先日行われた運動会では、参観者の制限や入れ替えなどのご理解とご協力をありがとうございました。例年とは違う運動会でしたが、子ども達はできることを精一杯がんばりました。今後の行事についても、そのときの状況を考えながら行っていきたいと思えます。

学年の保護者の皆様にはお知らせしておりますが、6年生の修学旅行は中止といたします。宿泊を伴う校外学習は、感染症への十分な安全対策が今の段階では取れないため、4年生、5年生の宿泊学習と同じように、6年生の修学旅行も残念ではありますが、今年度は行いません。ただし、宿泊を伴わない校外学習や遠足に関しては、感染症への対策を十分に考えて、各学年で実施する予定です。

教職員一同、子ども達の健康と安全を第一に考えて学校づくりを進めてまいります。今後も、保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今年度の学校経営について、学校説明会を実施することができておりませんので、ホームページに資料をのせます。11月1日からご覧いただけます。